

# 大宮通信

大宮中学校 学校だより  
第104号 2026.1.19

## やさしさが躍動するつながり



2学期の終業式の日に、情報モラルについての学習を行いました。SNSを楽しむために大切なことを考える時間でした。学習の中では、友だちと話し合う時間もありました。私も少し輪の中に入れてもらって意見を聞かせてもらいました。SNSに潜む危険性をちゃんと理解していると感じ、安心しました。

残念ながら今年に入ってから、全国のいくつかの学校で、生徒が暴行を受けている動画がSNSで拡散されている、というニュースが出ています。暴力だけでも決して許されることではないのに、その動画を作成して誰でも見られるように公開してしまうということに、強い憤りを感じます。

情報モラルも大切ですが、そもそも「いじめを絶対に許さない」という心を、一人ひとりがしっかり育てていってほしいと思います。

さて、SNSの使い方について、一つのできごとを紹介します。

「赤ちゃんのミルク余ってませんか」今年のお正月に、このような投稿がありました。大雪の影響で1月2日の夜から、広島県と山口県の高速道路で大渋滞が発生しました。車の中に24時間以上閉じ込められていた人もいたそうです。この投稿をしたのは、渋滞に巻き込まれたお母さんでした。

思ってもいなかつた渋滞で立ち往生。車内にはおなかを空かせて泣く赤ちゃん。途方に暮れるお母さん。そんな姿が目に浮かびます。

すると「液体ミルクあります」との返信がきました。同じ渋滞の列にいた別のお母さんが、手を差し伸べてくれたのです。

しばらくして、ミルクを無事に受け取ったと投稿しました。すると、あっという間に2万もの“いいね”が寄せられました。絶賛するコメントもたくさん集まりました。

SNSは、だれもが楽しく利用できるもの、そして人を思いやる気持ちが伝わる、あたたかい場所であってほしいと思います。だからこそ、「どんな思いで使うのか」を大切にしてください。

おめでとう！

ラグビー部 大阪市優秀選手に選出 3年生男子